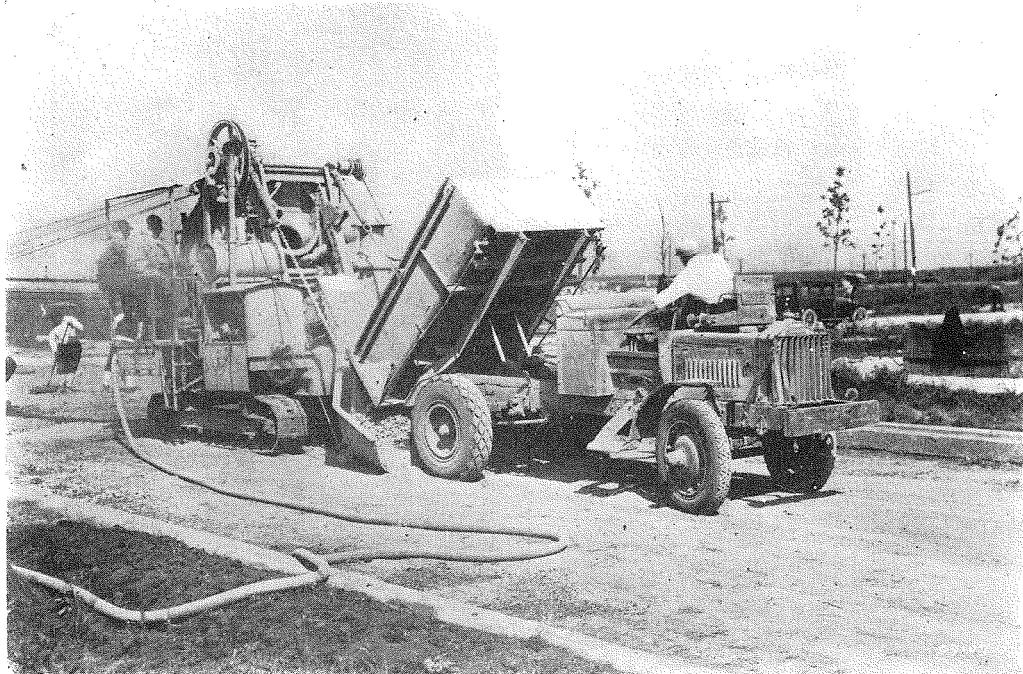


## 米國道路工事の誌上視察……第一回……(3)



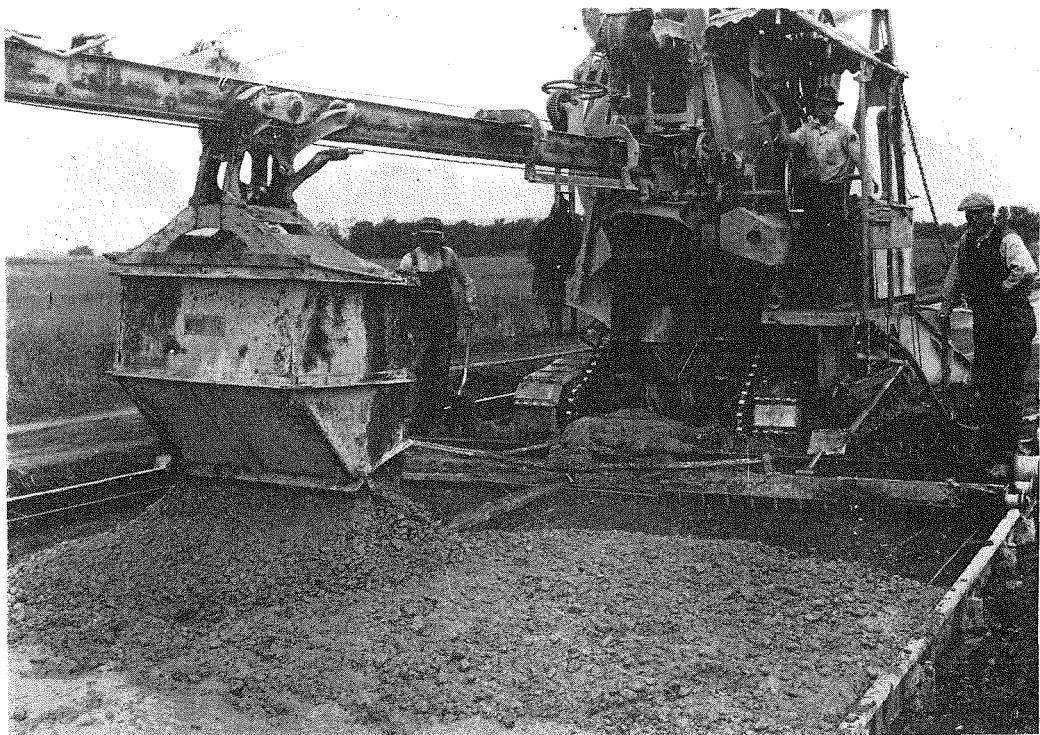
第10圖、混凝土材料の投入

總ての材料は中央配給所に於て按配せられ、砂利、砂、セメントは貨物自動車により現場迄運ばれる。通常の自動車は荷積臺を數區割に分けられ、數バッヂ分が同時に運搬される様になつてゐる。

### 世界第一の自動車道路 米國道路工事の誌上視察

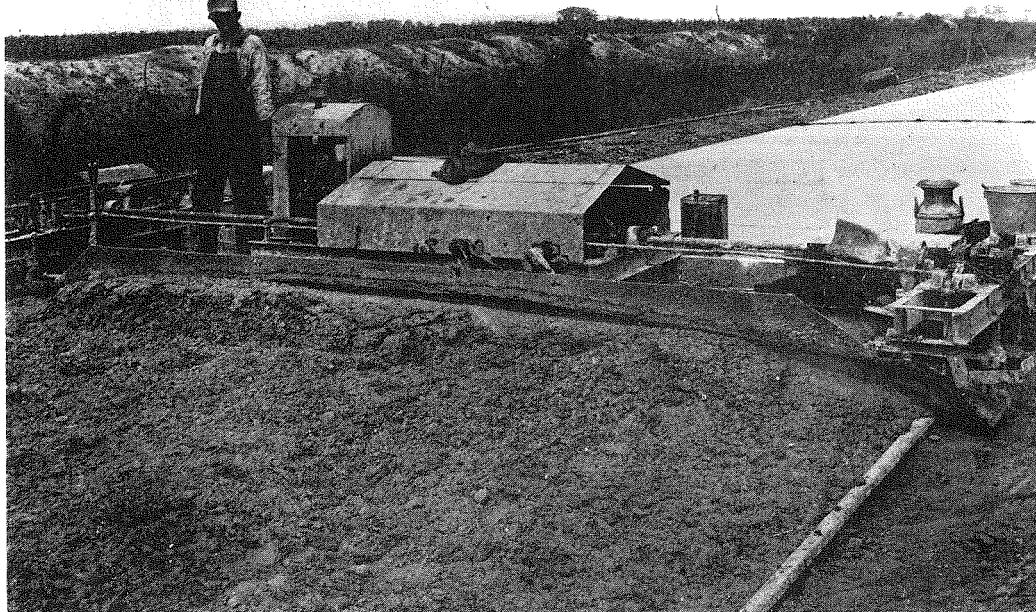
構造、施工法、發達の状況等在ゆる方面に就て豊富なる寫真と其説明、筆者は専門研究家たる東京市技師工學士江守保平氏。

(一般説明は一月號參照)



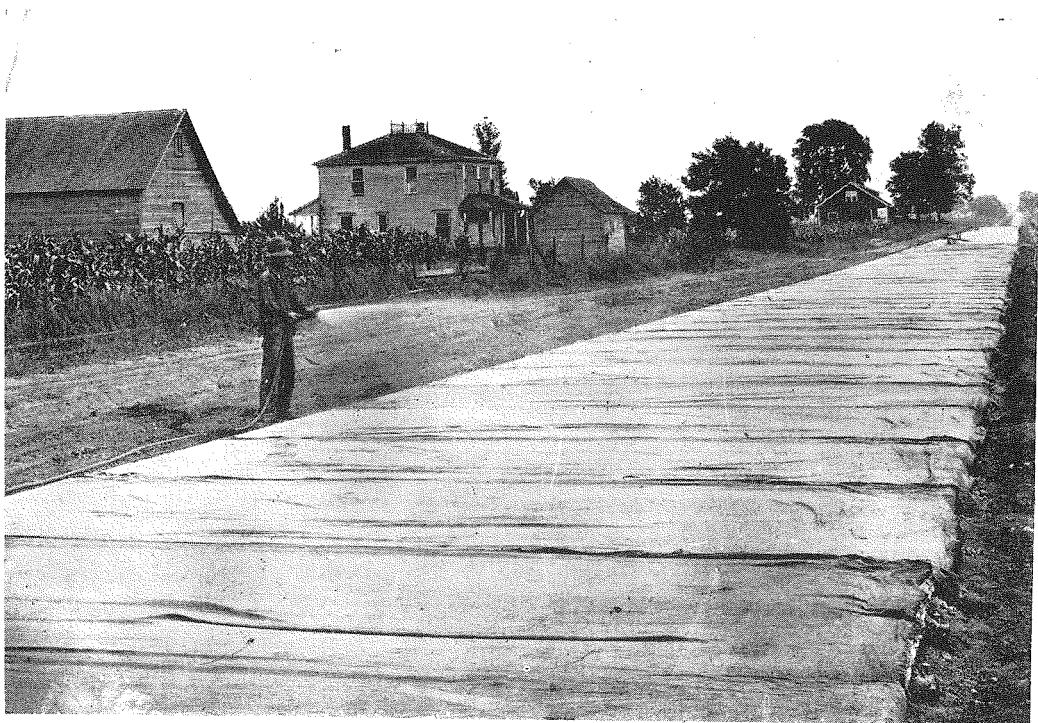
第11圖、混凝土の排出

混凝土は通常 1:2:4 位の配合を用ひ、水量は我國よりも比較的多く、スランプは 2 吋以上のものを用ひる。混合された混凝土はバケツにより兩側の型枠内適當なる個所に排出される。混凝土の布設以前に路盤の高さは検査機を以て検せられ、又中央部目筋用の鐵板、兩端の鐵筋の設置等は圖（一月號）に示す通り豫め完了してゐなければならぬ。



第12圖、混疑土道の仕上

布設された混疑土は機械力により敷均し及  
仕上が行はれる。此の機械は兩端に置かれた  
鐵製型枠の上を走行し、ガソリンエンヂンに  
より自働的に敷均しや仕上を施工する。機械  
の前面についてる Tamper は型枠の上を左右  
に滑りながら、振動により Tamping を行ひ、  
又其後部に設けられた belt finisher は同様に左  
右に路面上を撥き均しつゝ表面を平滑に仕上  
ける。仕上り路面形は通常抛物線又は双曲線  
とする。



第13圖、混擬土養生法の一

混擬道の養生には最も注意が拂はれる。普通に行はれるものは即ち撒水法である。混擬土仕上後適當な時間経過の後カンバスを以て蔽ひ、數日間は絶えず撒水する。此の期間を経過した後はカンバスを撤去し、路面を直接に土を以て蔽ふ。その後も時々撒水し、通常28日間経過の後、土を除き掃除して通行を許す。